

@IT Operator Live 2026 冬

AI時代の標準化・自動化・テクノロジー活用の方箋

開催日 : 2026年2月19日(木)～2月20日(金)
一次申込締切 : 2025年12月10日(水)
最終申込締切 : セッションプラン…2026年1月21日(水)
リストプラン …2026年2月12日(木)

名称	@IT Operator Live 2026 冬
開催日	AI時代の標準化・自動化・テクノロジー活用の処方箋 2026年2月19日(木)～2月20日(金)
一次申込締切	2025年12月10日(水)
最終申込締切	セッションプラン：2026年1月21日(水) リストプラン：2026年2月12日(木)
申込者数	想定500名 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、 実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます。
想定視聴者属性	ユーザー企業で ・ 運用管理業務に従事している方 ・ 経営者/経営企画 ・ 社内情報システムの企画担当者 ・ 運用・方針策定をする立場の方 ・ Sler など
ご協賛プラン	プラチナプラン 330万円 全リストプラン 230万円 ほか
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
主催・企画 告知・集客	 atmarkIT
運営	アイティメディア株式会社

開催テーマ

セッション1

【AIOpsによる運用変革】人材不足と品質要求の両立を実現

キーワード：

#Observability #AIOps #運用自動化／効率化 #運用マネージドサービス
#予兆検知 #ITIL #インシデント管理 #インテリジェント監視 #ITサービスマ
ネジメント

視聴者の抱える課題：

- ・ 事業部門からの要望への対応スピードを上げたい
- ・ 属人的な運用や人手不足、スキルの引き継ぎなどに困っている

セッション2

【可観測性とAI活用】複雑化するシステム運用へのアプローチ

キーワード：

#Observability #ライセンス管理 #コスト管理 #運用コスト／負荷軽減
#サイジング #ハードウェアの更改 #バックアップ #DR #BCP #データ保護

視聴者の抱える課題：

- ・ システムの複雑性により、重要な異常兆候がノイズに埋もれがち
- ・ 障害発生時は複数ツールやログを手動調査するため、解決に時間がかかる

セッション3

【クラウドネイティブな運用】安定性と俊敏性を両立する

キーワード：

#統合運用管理 #クラウドネイティブ #Kubernetes #コンテナ #SRE
#マイクロサービス #マルチクラウド管理／監視 #構成管理

視聴者の抱える課題：

- ・ マルチクラウド戦略の採用により、運用管理の複雑さが増大している
- ・ コンテナ技術やKubernetesの効率的な運用ノウハウが知りたい

開催中止



名称	@IT Operator Live 2025 秋 AIなどの最新技術で、運用管理を一步先へ ——"なんとか回している"からの脱却
開催日時	2025年11月6日（木）13:00～17:20 ※11月16日までアーカイブ配信
対象	ユーザー企業で ● 運用管理業務に従事している方 ● 経営者/経営企画 ● 社内情報システムの企画担当者 ● 運用・方針策定をする立場の方 ● Sler など
主催	@IT
全申込者数	652人
視聴者数	526人

基調講演	基調講演1 LINEヤフーがAIエージェントで挑むアラート対応の自動化最前線
	LINEヤフー株式会社 サービスインフラCBU インフラCBU ネットワークユニット 岡田 嘉 氏
	基調講演2 AIで進化するオペレーバビリティ：導入と運用の要点
協賛 (※50音順)	株式会社MIXI みてね事業本部 みてねプラットフォーム部 部長 清水 勲 氏
	基調講演2 レジリエントな運用を実現する「運用エンジニアリング」
	運用設計ラボ合同会社 シニアアーキテクト 波田野 裕一 氏 ※本講演は過去の再放送です。講演内容は配信当時の情報となります (配信日：2025年9月4日)
申込みページ	https://members07.live.itmedia.co.jp/library/OTIwMjM%253D?group=2511_OPELIVE
開催報告書	https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-12-01/2d32sf6

全体概要

@IT Operator Liveは、**ユーザー企業のインフラ運用管理者向け**のオンラインイベントです。
運用の属人化や人材不足といった運用管理者にとっての積年の課題、
そしてAIOpsやクラウドネイティブといった先進技術による運用の効率化・自動化など、
運用管理およびインフラ・プラットフォームにおける**課題解決に焦点**を当てたコンテンツを提供します。

システム運用の現場には、属人化・手作業・慢性的な人手不足……そんな悩みがつきものです。
AIを活用することで、運用はどう変わるのか？

現場を踏まえた自動化・標準化・テクノロジー活用の現実的な落とし所とは？

2026 冬では、「**運用を科学する**」という視点から、明日から使える実践知と、
これからの運用管理者に求められる新しいスキルセットを考えます。

開催テーマ

セクション**1**

AIOpsによる運用変革

セクション**2**

可観測性とAI活用

セクション**3**

開催中止 クラウドネイティブ運用

｜ セクション1 ｜ 【AIOpsによる運用変革】 人材不足と品質要求の両立を実現

運用現場では**人材不足と属人的な作業が課題**となる一方、
ビジネス側からは**サービス品質向上と迅速な障害対応**（MTTA・MTTR短縮）が求められています。
AIOpsは、インシデントの自動分類、対応手順の提案、ナレッジ管理の自動化により、この相反する課題を解決します。
限られた人員でも高品質な運用を実現できる新しいアプローチです。
本セクションでは、AIOpsの具体的な活用方法と運用プロセス変革の実践ポイントを解説します。

｜ キーワード

#Observability #AIOps #運用自動化／効率化 #運用マネージドサービス #ログ管理 #予兆検知
#ITIL #インシデント管理 #インテリジェント監視 #スマートアラート #サーバ管理 #ITサービスマネジメント

｜ 視聴者の抱える課題

- AIOpsで運用コストや工数、複雑性を解決したい
- 事業部門からの要望への対応スピードを上げたい
- 属人的な運用や人手不足、スキルの引き継ぎなどに困っている

｜ セクション2 ｜ 【可観測性とAI活用】複雑化するシステム運用への新たなアプローチ

DXの浸透とマルチクラウドの拡大により、IT運用は急速に複雑化しています。

従来の監視手法では障害の原因特定に時間がかかり、**復旧の遅延や運用チームの負担増加が深刻な問題**となっています。

この課題を解決するカギが「**可観測性（Observability）**」です。

システム全体から収集したデータを統合・可視化し、**何が起きているかを正確に把握できる環境を構築**します。

さらに、AIと組み合わせることで、障害の予兆を事前に検知し、問題の根本原因を迅速に特定することが可能になります。

本セクションでは、**複雑化する運用環境において可観測性を実現し、
AI活用によって運用効率を飛躍的に向上させる**ための実践的なポイントを解説します。

｜ キーワード

#Observability #ライセンス管理 #コスト管理 #運用コスト／負荷軽減 #サイジング

#ハードウェアの更改 #バックアップ #DR #BCP #データ保護

｜ 視聴者の抱える課題

- ・ 障害発生時は複数ツール/ログを手動調査するため、解決に時間がかかる
- ・ システムの複雑性により、重要な異常兆候がノイズに埋もれがち
- ・ 監視・運用ツールのサイロ化が障害対応の自動化を妨げている

｜ セクション3 ｜ 【クラウドネイティブ運用】 安定性と俊敏性を両立するクラウドネイティブなIT運用

IT運用の複雑性に対するもう一つの重要なアプローチが、**クラウドネイティブな運用**です。
従来の運用では難しかった**安定性と俊敏性の両立**を、自動化と回復力強化により実現します。
クラウド環境の特性を活かした運用設計と新しい運用体制の構築が、**人材不足や属人化といった従来課題を解決する鍵**となります。
本セクションでは、**クラウドネイティブなIT運用の本質と、無理のない導入アプローチ**を解説します。

｜ キーワード

#統合運用管理 #クラウドネイティブ #IaaS #PaaS #SaaS #Kubernetes #コンテナ #SRE
#マイクロサービス #マルチクラウド管理／監視 #構成管理

開催中止

｜ 視聴者の抱える課題

- ・ クラウドネイティブを運用管理の課題解決に生かしたい
- ・ マルチクラウド戦略の採用により、運用管理の複雑さが増大している
- ・ コンテナ技術やKubernetesの効率的な運用ノウハウが知りたい

2月19日(木)

2月20日(金)

時間	枠時間	セッション1 AIOpsによる運用変革	時間	枠時間	セッション2 可観測性とAI活用
13:00～13:40	40分	基調講演1-1 (セッション1：AIOpsによる運用変革)	13:00～13:40	40分	基調講演2-1 (セッション2：可観測性とAI活用)
13:50～14:20	30分	ご協賛企業決定	13:50～14:20	30分	スポンサーセッション2-1 DAY2-2-S201
14:30～15:00	30分	スポンサーセッション1-2 DAY1-1-S102	14:30～15:00	30分	スポンサーセッション2-2 DAY2-2-S202
15:10～15:50	40分	基調講演1-2 (セッション1：AIOpsによる運用変革)	15:10～15:50	40分	基調講演2-2 (セッション2：可観測性とAI活用)
16:00～16:30	30分	スポンサーセッション1-3 DAY1-1-S103	16:00～16:30	30分	スポンサーセッション2-3 DAY2-2-S203
16:40～17:10	30分	スポンサーセッション1-4 DAY1-3-S104	16:40～17:10	30分	スポンサーセッション2-4 DAY2-2-S204

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

デジタルイベント協賛予約システム



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！

申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=96

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



① ご利用ガイド

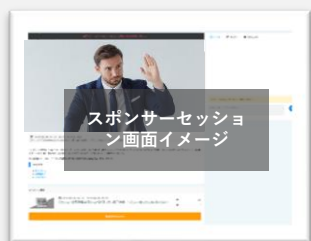
- ご協賛を決定いただいたお客様
 - ・ 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ・ ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ・ ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。
 - ・ 4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - ・ 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - ・ 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - ・ キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者をご対応いたします。
 - ・ イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - ・ 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

	セッションプラン		リストプラン	
	プラチナ	ゴールド	全リスト	セクションリスト
スポンサーセッション	●	●	—	—
セッションアンケート	●	●	—	—
資料配布	●	●	—	—
視聴者リード（全件納品）	●	●	—	—
協賛セクション申込者リスト	●	● （上限あり）	●	● （上限あり）
全申込者リスト（全件納品）	●	—	●	—
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
事前アンケート結果	●	●	●	●
開催報告書	●	●	●	●
リスト件数（すべてのリスト合計数）	500件想定	300件想定	500件想定	300件想定
備考	※リスト件数は想定数です	※400件上限 ※視聴者リードは 上限を超えても全件納品	※リスト件数は想定数です	※400件上限
	※申込締切日までの協賛状況によって、プランは変更になる可能性があります			
料金（すべて税別・グロス価格）	¥3,300,000-	¥2,500,000-	¥2,300,000-	¥1,800,000-

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

※セッションアンケートの実施はLive配信時のみとなります

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

※DL可能
※アーカイブ開始後2日目までの
視聴者リードが納品対象となります

| セクション申込者リスト

- 協賛セクション申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・関与など

※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
 - 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。
- ※イベントによって幕間スライドでのロゴ掲載を行わない場合がございます。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。
- ※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| 開催報告書

- アイティメディアで参加者へアンケートを実施。集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報是不含集計データでの提供。

※画像はイメージです。

参加意欲が高まる 開催2週間前～開催直前に注力

01

申込者数目標の達成

92.5%

80企画 中74企画が会期内に達成

02

申込者数達成率

122.4%

実申込者数 ÷ 想定申込者数
の中央値

03

参加率（歩留まり）

82.2%

参加者数 ÷ 実申込者数の中央値

貴社のスポンサーセッション動画は、TechLIVE by ITmediaにも掲載いたします

① デジタルイベント開催

スポンサーセッション動画



イベント終了後
TechLIVEへ転載

② TechLIVEへの掲載

TechLIVE by ITmedia



掲載動画イメージはこちら

③ ITmediaの各媒体から誘導を実施

④ 視聴者リードのご提供も可能

TechLIVE
by ITmedia

<https://techlive.itmedia.co.jp/>

「今を動かすテクノロジー」を
深掘りする動画プラットフォーム



専門編集者による番組コンテンツ企画



テクノロジーの現場を映像で分かりやすく深掘り



視聴者リードの獲得が可能

詳細はこちら

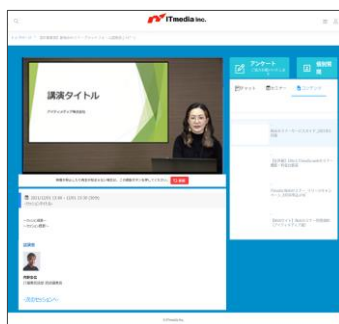
- **TechLIVEへの講演動画掲載について**
 - 掲載をご希望されない場合は、イベント協賛時に、事務局担当者までご連絡ください。
 - ご連絡がない場合は、下記の内容に従い掲載いたします。
- **掲載対象動画**
 - 当社主催デジタルイベントでご講演いただいたスポンサーセッション動画（産業DXパートナーシップ系は対象外になります）
- **掲載開始時期**
 - ご協賛いただくイベントが終了し次第順次（掲載タイミングにつきましては、当社に一任いただきます）
- **掲載費用**
 - 無料（掲載にあたり、追加費用は発生いたしません）
- **動画の取り扱い**
 - 原則、イベント開催時に配信した動画をそのまま掲載いたします（動画本編の編集等はいたしません）
 - 一部の動画では視聴者に分かりやすい動画になるよう、冒頭にダイジェストムービーや、編集部による解説動画等を挿入する場合がございます。（対応の有無および内容は当社に一任いただきます）
 - **動画タイトル・紹介文・サムネイル画像について**
 - 動画タイトルや概要文については、貴社講演の情報をもとに、視聴者に伝わりやすいよう当社で変更する場合がございます。
 - 動画のサムネイル画像については当社に一任いただきます。
 - 掲載した動画は、基本的に期間制限なくTechLIVE上に掲載されますが、取り下げをご希望の場合は申請いただくことで掲載を終了することが可能です。
- **動画の視聴について**
 - オープニングはどなたでも視聴可能ですが、最後まで視聴するにはアイティメディアID会員に登録が必要です。
- **視聴者のリード情報について**
 - 視聴者データ（リード情報）のご提供はございません。
 - リード情報の納品をご希望の場合は、別途商品をご用意しておりますので営業担当にお問い合わせください。

イベントで配信したセッション動画を二次展開し、さらなるリード獲得にご活用いただけます

本イベント セッション登壇付きプラン

スポンサーセッションを通じて、
当該テーマで情報収集中の読者に対し
貴社メッセージを訴求いただけます。

▼スポンサーセッション配信画面イメージ



リード提供数 **500件想定**

※ プラチナプランの場合
※ イベント、プランによって変動します

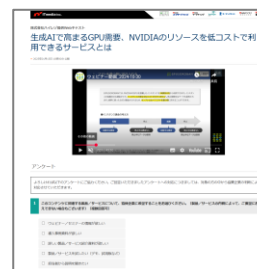
オプションメニュー セッション動画活用リード獲得

本イベントご講演動画1本＋貴社ご所有の関連コンテンツ1～2本を
弊社メディア内に掲載し、閲覧者のリードを提供します。
(マスク化して設置し、閲覧時に個人情報提供の許諾を取得)

▼コンテンツ紹介画面



▼コンテンツ閲覧画面
(動画の場合)



※ セッション動画活用コンテンツの掲載面は、
内容に合わせて「TechTargetジャパン」
「TechFactory」のいずれか、または両方
とさせていただきます。

※ コンテンツへの誘導方法はアイティメディアに
ご一任ください
(メールマガジン／電話／メディア内誘導を適
宜実施します)

※ 詳細は[こちら](#)をご覧ください。

リード提供数 **+100件**

※ ユーザー企業限定

料金 (税別・グロス価格)

¥4,300,000-

※画像はイメージです。

貴社セッションmp4動画納品

閉幕3か月後まで

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

セッション収録サポート

開催日1.5カ月前まで

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000～**

リード情報×主催アンケート回答情報付与

開催日1週間前まで

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。
- 開催日1週間前までのお申込み必須。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000～**

納品リストへのABMデータ追加

開催日1週間前まで

- アイティメディアでのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

リードカスタム納品

開催3営業日前まで

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。
- お申込みまでに納品条件の確定が必要です。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbv9>

料金はリード件数によって変動

ブランディング施策

開催2か月前まで

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示。
- ショート動画の埋め込み。
- フローティングバナー情報掲載。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbv9>

料金 **¥500,000**

アフターフォローセミナー

開催日1.5カ月前まで

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 **¥2,500,000**

テレマーケティング

開催日3週間前まで

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3～4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

オプションメニュー

申込締切日

セッション動画活用リード獲得

閉幕2か月後まで

- 講演動画や資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性＆件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-14/2czswgv>

料金 **¥300,000～**

レポート記事配信（ターゲットへプッシュ型で配信）

記事配信希望日の6週間前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM 15,000通～

料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

掲載希望日の1.5か月前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- DX関心層が多く閲覧しているメディア横断でタイアップ記事へ誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsty>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 4,000PV保証

料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（IT・ビジネス関連）

開催日1週間前まで

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvn>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

CM動画放映スポンサープラン

開催日3週間前まで

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq>

料金 **¥300,000**

パネルディスカッションパッケージ コンテンツ二次利用

開催日3週間前まで

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

※価格・割引率をご協賛イベントによって変動いたします。

料金 **¥3,000,000**

カスタムパーミッション掲載

開催3営業日前まで

- 貴社の規定に合わせたパーミッションを掲載
- 下記の3パターンでカスタムが可能
 1. チェックボックス設置（1個/社）
 2. パーミッションテキスト追加
 3. プライバシーポリシーURL併記（最大5本）
- 納品リストのカスタムは別途オプション
- 主催者が提示するパーミッション文言は変更不可

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/¥l/291242¥2025-06-02¥2d2cgrk>

料金 **¥50,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

＼スポンサーセッション協賛社限定／

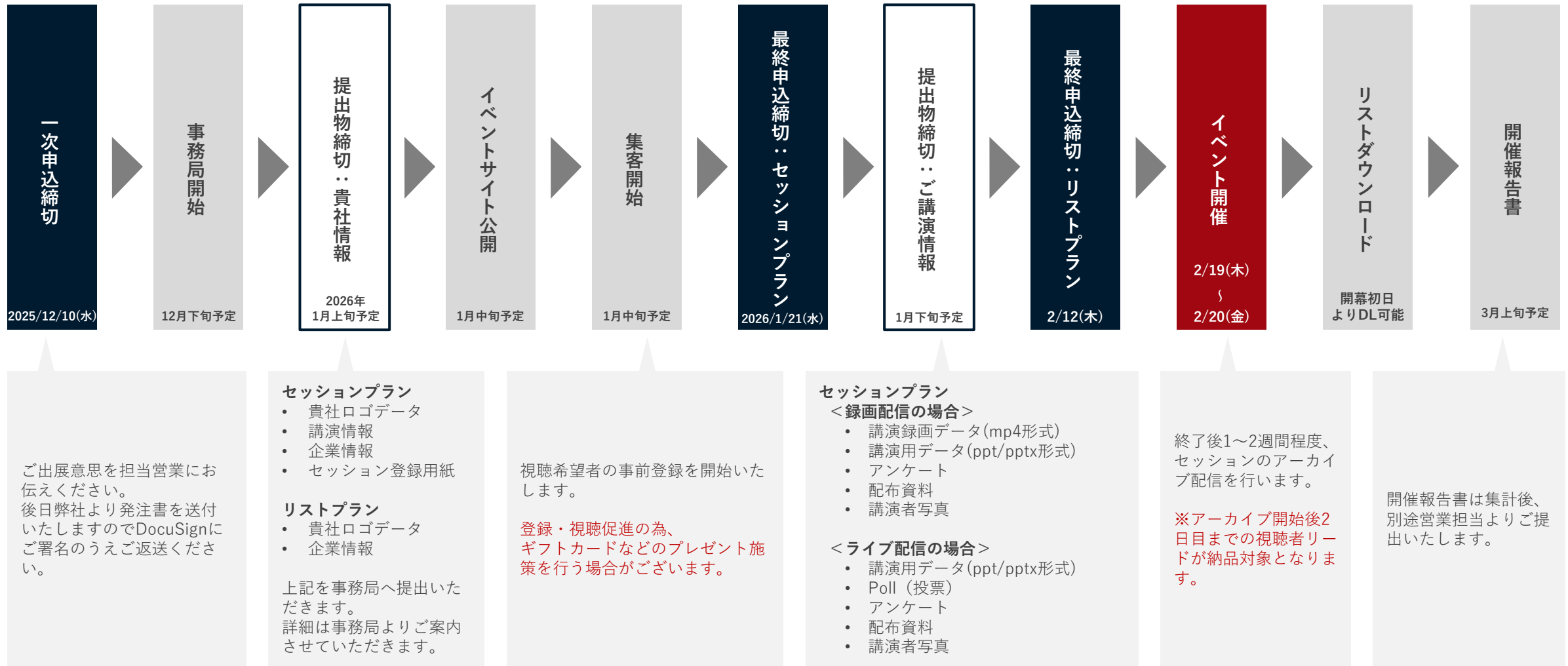
ITmedia主催デジタルイベント特別企画 | パネルディスカッション

ご提供内容	- セッション内容企画 - 有識者のアサイン（1名） - ITmedia主催デジタルイベント内での配信（60分） - セッション視聴者リード情報のご提供
登壇者構成	- スポンサー企業様1名 - 有識者1名 - アイティメディア編集部1名 ※ 登壇者数は原則3名、最大4名 ※ 4名の場合はオプション費用が発生 ※ 5名以上は不可
仕様	収録形態：事前収録のみ可（LIVE登壇は不可） 事前収録スタジオ：アイティメディア スタジオ@麹町 動画内の登壇者の見え方：長テーブルに並んで着席 オプション ※下記2点以外のオプションはご実施いただけません - 動画へのテロップ挿入の作業：20万円（税別グロス） →アジェンダの提示・登壇者の肩書 - 動画納品：5万円（税別グロス）
ご実施条件	- セッション付きプランを定価にてお申込ください。 - ディスカッション枠の配信枠は配信日の最終枠を予定しております。 ※他のスポンサー企業様のご協賛状況により、ディスカッションの枠の講演順を調整する場合がございます。
タイムテーブルイメージ	
ご留意事項	例）セッションスポンサー協賛＋パネルディスカッションの場合 ※イベントによってタイムテーブルは異なります 基調講演1 スポンサーセッション1 （30分間） スポンサーセッション2（30分間） スポンサーセッション3（30分間） スポンサーセッション4 （60分間） スポンサー企業様の通常講演 スポンサーセッションにて、貴社独自のご講演をいただきます。 パネルディスカッション企画 有識者、アイティメディア編集部と、貴社のご登壇者様を交えたディスカッション企画に登壇いただきます。 - 通常のスポンサーセッション枠と同様、視聴数は保証しておりません - 本パネルディスカッション枠への単独の告知などの集客施策は実施いたしません - ご報告レポートはイベント全体の報告書のみとなります。本プランの個別レポートのご提供はございません
お申込締切	一次申込締切（開幕2か月前）と同日
ご協賛価格	¥1,500,000-

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

お申し込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡いたします。



一次申込締切までに十分な協賛企業が集まらなかった場合、予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする場合がございます。あらかじめご了承ください。

｜ キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル **： 契約金額の50%**
開催日40日以内のキャンセル **： 契約金額の100%**

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

｜ 消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

｜ 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

｜ オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが中断（停止）した場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

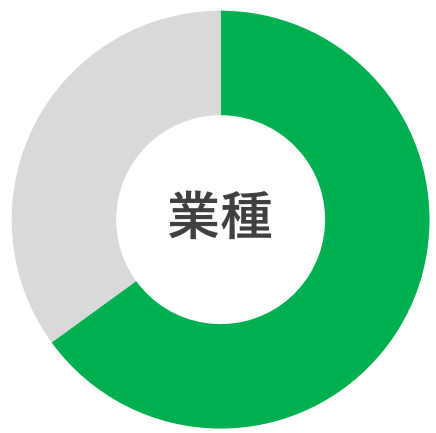
- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

@IT

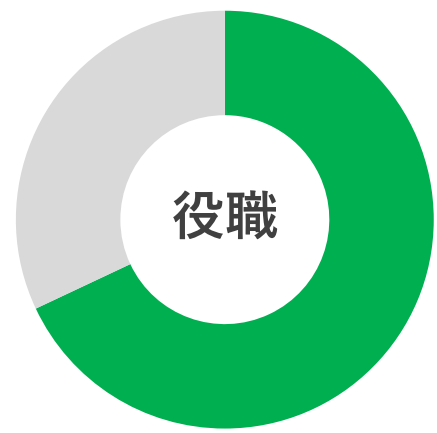
“ビジネスを変革する” ITエキスパートのための技術専門メディア

- 媒体資料
- URL
- PV
- メルマガ配信数

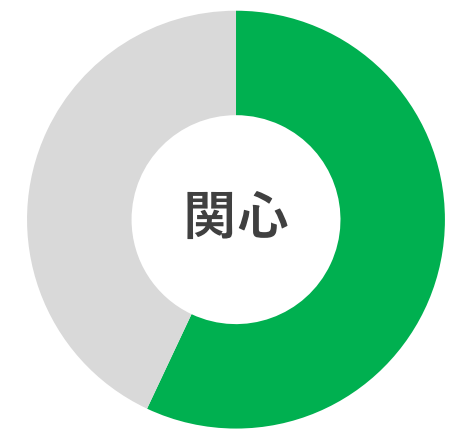
<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-10-14/tlw6gn>
<https://atmarkit.itmedia.co.jp/>
約700万 PV/月 約356万 UB/月 ※2024年8月実績
約57万通



ユーザー企業 約**65**%

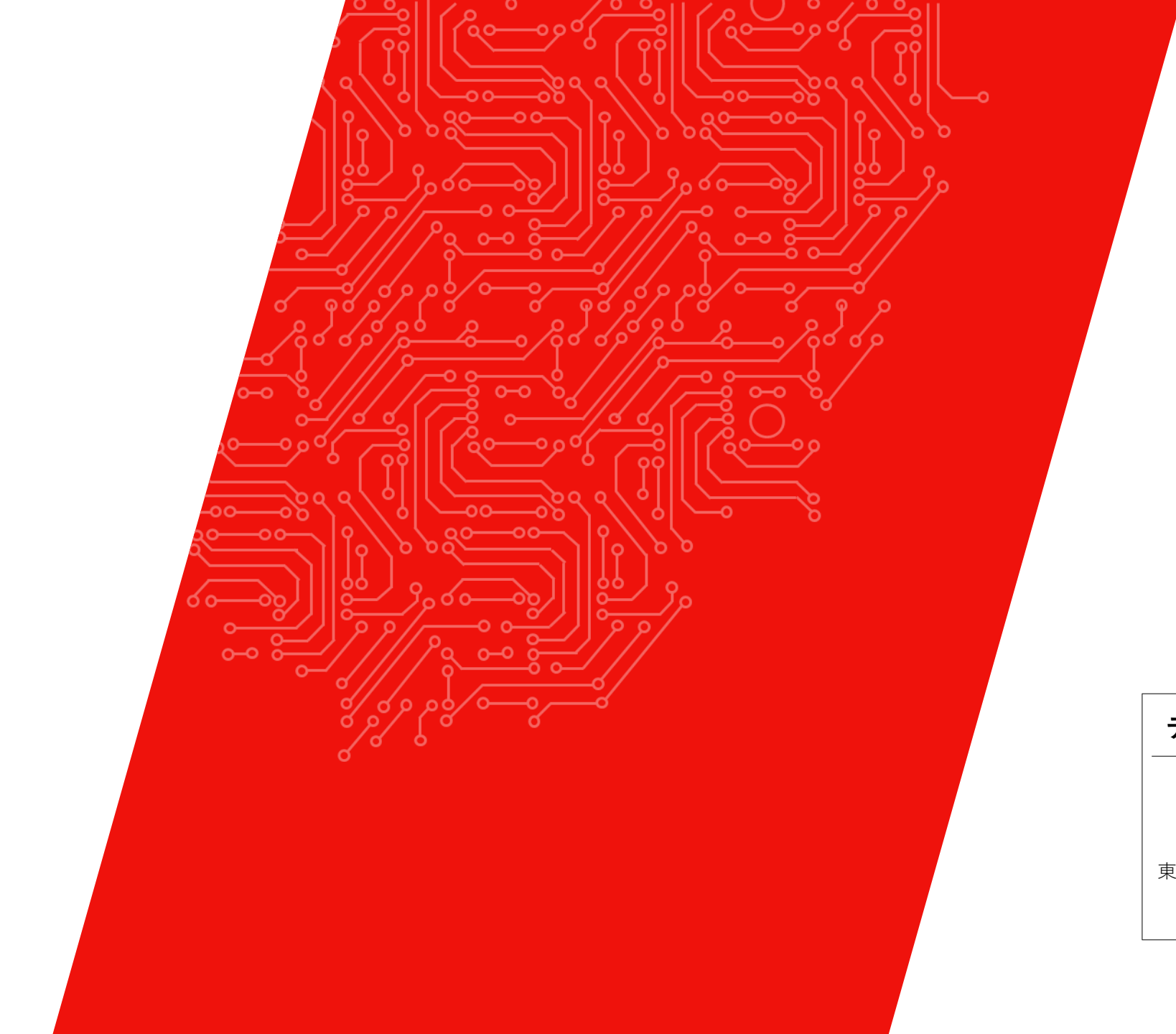


係長クラス以上 約**60**%



クラウドネイティブに
取り組み済み・関心あり 約**57**%

※@IT読者意識調査 2024年4月「クラウドネイティブ編」



デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)